

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

| 学部・学年 類型 | 教科等 | 教科書 | | | |
|-------------------|--|--|--|------|-------|
| 小学部 第6学年 単一I類型 | 日常生活の指導 | ①「せいかつ☆☆」(東京書籍) ②「こくご☆☆」(東京書籍) ③「さんすう☆☆」(教育出版) ④「おんがく☆☆」(東京書籍) ⑤「たべるのだいすき」(金の星社) ⑥「ピーマン村の絵本たち みんなともだち」(童心社) | | | |
| 目標 | (知) 具体的な活動や体験の過程において、身近な生活において必要な習慣や技能を身に付ける。 (思) 自分自身や身の回りの生活、身近な人々について気付き、感じたことを表現しようとすることができる。 (学) 自分のことに取り組みもうとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。 | | | | |
| 期 | 単元名・指導内容 | 教科書 | 単元目標 | 授業形態 | 時数 |
| I 学期 | 「朝の活動」 ・挨拶 ・靴の履き替え ・教室への移動 ・持ち物の準備、整理 ・着替え ・衣類の整頓 ・排せつ ・体力づくり ・朝の会(係活動、挨拶、歌、健康観察、日課・予定の確認など) | ①②③ ④⑤⑥ | (知) 用便や身の回りの整理、身なりに関する基礎的な知識や技能を身に付ける。 身近な日課・予定や身近な人との接し方、簡単な係活動などの役割について知る。 簡単な手伝いや仕事、決まりやマナーについて知る。 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができる。 (思) 用便や身の回りの整理、身なりに関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立てようとするができる。 身近な日課・予定が分かり、教師の援助を求めながら、日課に沿って行動しようとする ことができる。 身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしようとするができる。 朝の会に参加し、簡単な係活動をしようとするができる。 教師の援助を求めながら、身近で簡単な手伝いや仕事をしようとするができる。 身近で簡単な決まりやマナーに気付き、それらを守って行動しようとするができる。 基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。 (学) 自分のことに取り組みもうとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。 | 学級 | 159.9 |
| | 「給食」 ・手洗い ・消毒 ・食事(マナーも含む) ・歯磨き | ① | (知) 食事や食事のマナー、清潔に関する基礎的な知識や技能を身に付ける。 (思) 食事や食事のマナー、清潔に関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立てよう とすることができる。 (学) 自分のことに取り組みもうとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそう としたりする態度を養う。 | 学級 | |
| | 「帰りの活動」 ・排せつ ・着替え ・衣類の整頓 ・持ち物の準備、整理 ・帰りの会(係活動、挨拶、振り返り、明日 の予定の確認) ・教室からの移動 ・挨拶 ・靴の履き替えなど | ①②③ ④⑤⑥ | (知) 用便や身の回りの整理、身なりに関する基礎的な知識や技能を身に付ける。 身近な日課・予定や身近な人との接し方、簡単な係活動などの役割について知る。 簡単な手伝いや仕事、決まりやマナーについて知る。 (思) 用便や身の回りの整理、身なりに関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立て ようとすることができる。 身近な日課・予定が分かり、教師の援助を求めながら、日課に沿って行動しようとする ことができる。 身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしようとすることができる。 帰りの会に参加し、簡単な係活動をしようとすることができる。 教師の援助を求めながら、身近で簡単な手伝いや仕事をしようとすることができる。 身近で簡単な決まりやマナーに気付き、それらを守って行動しようとすることができる。 (学) 自分のことに取り組みもうとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそう としたりする態度を養う。 | 学級 | |
| I 学期授業時数 | | | | | 159.9 |
| 2 学期 | 「朝の活動」 ・挨拶 ・靴の履き替え ・教室への移動 ・持ち物の準備、整理 ・着替え ・衣類の整頓 ・排せつ ・体力づくり ・朝の会(係活動、挨拶、歌、健康観察、日課・予定の確認など) | ①②③ ④⑤⑥ | (知) 用便や身の回りの整理、身なりに関する基礎的な知識や技能を身に付ける。 身近な日課・予定や身近な人との接し方、簡単な係活動などの役割について知る。 簡単な手伝いや仕事、決まりやマナーについて知る。 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができる。 (思) 用便や身の回りの整理、身なりに関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立て ようとすることができる。 身近な日課・予定が分かり、教師の援助を求めながら、日課に沿って行動しようとする ことができる。 身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしようとすることができる。 朝の会に参加し、簡単な係活動をしようとすることができる。 教師の援助を求めながら、身近で簡単な手伝いや仕事をしようとすることができる。 身近で簡単な決まりやマナーに気付き、それらを守って行動しようとすることができる。 基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。 (学) 自分のことに取り組みもうとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそう としたりする態度を養う。 | 学級 | 184.5 |
| | 「給食」 ・手洗い ・消毒 ・食事(マナーも含む) ・歯磨き | ① | (知) 食事や食事のマナー、清潔に関する基礎的な知識や技能を身に付ける。 (思) 食事や食事のマナー、清潔に関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立てよう とすることができる。 (学) 自分のことに取り組みもうとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそう としたりする態度を養う。 | 学級 | |
| | 「帰りの活動」 ・排せつ ・着替え ・衣類の整頓 ・持ち物の準備、整理 ・帰りの会(係活動、挨拶、振り返り、明日 の予定の確認) ・教室からの移動 ・挨拶 ・靴の履き替えなど | ①②③ ④⑤⑥ | (知) 用便や身の回りの整理、身なりに関する基礎的な知識や技能を身に付ける。 身近な日課・予定や身近な人との接し方、簡単な係活動などの役割について知る。 簡単な手伝いや仕事、決まりやマナーについて知る。 (思) 用便や身の回りの整理、身なりに関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立て ようとすることができる。 身近な日課・予定が分かり、教師の援助を求めながら、日課に沿って行動しようとする ことができる。 身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしようとすることができる。 帰りの会に参加し、簡単な係活動をしようとすることができる。 教師の援助を求めながら、身近で簡単な手伝いや仕事をしようとすることができる。 身近で簡単な決まりやマナーに気付き、それらを守って行動しようとすることができる。 (学) 自分のことに取り組みもうとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそう としたりする態度を養う。 | 学級 | |
| 2 学期授業時数 | | | | | 184.5 |

| | | | | | |
|-------------|--|--------------------|---|----|-------|
| 3 学 期 | <p>「朝の活動」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 ・靴の履き替え ・教室への移動 ・持ち物の準備、整理 ・着替え ・衣類の整頓 ・排せつ ・体づくり ・朝の会（係活動、挨拶、歌、健康観察、日課・予定の確認など） | <p>①②③ ④⑤⑥</p> | <p>(知) 用便や身の回りの整理、身なりに関する基礎的な知識や技能を身に付ける。身近な日課・予定や身近な人との接し方、簡単な係活動などの役割について知る。簡単な手伝いや仕事、決まりやマナーについて知る。</p> <p>(思) 用便や身の回りの整理、身なりに関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立てようとする事ができる。</p> <p>(行) 用便や身の回りの整理、身なりに関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立てようとする事ができる。教師の援助を求めながら、日課に沿って行動しようとする事ができる。</p> <p>(情) 身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしようとする事ができる。朝の会に参加し、簡単な係活動をしようとする事ができる。</p> <p>(意) 教師の援助を求めながら、身近で簡単な手伝いや仕事をしようとする事ができる。身近で簡単な決まりやマナーに気付き、それらを守って行動しようとする事ができる。</p> <p>(心) 基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p> | 学級 | 86.1 |
| | <p>「給食」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗い ・消毒 ・食事（マナーも含む） ・歯磨き | <p>①</p> | <p>(知) 食事や食事のマナー、清潔に関する基礎的な知識や技能を身に付ける。</p> <p>(思) 食事や食事のマナー、清潔に関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立てようとする事ができる。</p> <p>(行) 食事や食事のマナー、清潔に関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立てようとする事ができる。</p> <p>(情) 食事や食事のマナー、清潔に関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立てようとする事ができる。</p> <p>(意) 食事や食事のマナー、清潔に関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立てようとする事ができる。教師の援助を求めながら、日課に沿って行動しようとする事ができる。</p> <p>(心) 身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしようとする事ができる。朝の会に参加し、簡単な係活動をしようとする事ができる。</p> <p>(学) 食事や食事のマナー、清潔に関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立てようとする事ができる。教師の援助を求めながら、身近で簡単な手伝いや仕事をしようとする事ができる。身近で簡単な決まりやマナーに気付き、それらを守って行動しようとする事ができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p> | 学級 | |
| | <p>「帰りの活動」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排せつ ・着替え ・衣類の整頓 ・持ち物の準備、整理 ・帰りの会（係活動、挨拶、振り返り、明日の予定の確認） ・教室からの移動 ・挨拶 ・靴の履き替えなど | <p>①②③ ④⑤⑥</p> | <p>(知) 用便や身の回りの整理、身なりに関する基礎的な知識や技能を身に付ける。身近な日課・予定や身近な人との接し方、簡単な係活動などの役割について知る。簡単な手伝いや仕事、決まりやマナーについて知る。</p> <p>(思) 用便や身の回りの整理、身なりに関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立てようとする事ができる。</p> <p>(行) 用便や身の回りの整理、身なりに関する一連の流れが分かり、身近な生活に役立てようとする事ができる。教師の援助を求めながら、日課に沿って行動しようとする事ができる。</p> <p>(情) 身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしようとする事ができる。帰りの会に参加し、簡単な係活動をしようとする事ができる。</p> <p>(意) 教師の援助を求めながら、身近で簡単な手伝いや仕事をしようとする事ができる。身近で簡単な決まりやマナーに気付き、それらを守って行動しようとする事ができる。</p> <p>(心) 基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p> | 学級 | |
| 3 学期授業時数 | | | | | 86.1 |
| 総授業時数 | | | | | 430.5 |

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

| 学部・学年 類型 | 教科等 | 教科書 | | | |
|-------------------|---|--|---|-------|----|
| 小学部 第6学年 単一I類型 | 遊びの指導 | ①「せいかつ☆☆」(東京書籍) ②「こくご☆☆」(東京書籍) ③「さんすう☆☆」(教育出版) ④「おんがく☆☆」(東京書籍) ⑤「あそびのおうさまずかん リサイクルこうさく増補改訂」(学研) ⑥「たべるのだいすき」(金の星社) ⑦「ピーマン村の絵本たち みんなとみだち」(童心社) | | | |
| 目標 | (知) 日常生活の中で遊びに関わる学習活動を通して、決まりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付ける。 (思) 日常生活の中で遊びに関わる学習活動を通して、友達と関わりをもち、決まりを守ったり、遊びを工夫し発展させたりして、仲良く遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。 | | | | |
| 期 | 単元名・指導内容 | 教科書 | 単元目標 | 授業形態 | 時数 |
| 通年 | 「リズム遊びをしよう」 ・身体表現 ・表現運動 | | (知) 身体表現の活動を通して、曲のリズム、速度、旋律や曲名、拍やリズムを表す言葉や掛け声、歌詞の一部に気付くことができる。 示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、身体表現をしたり、音や音楽を聴いて、様々な体の動きで表現したり、教師や友達と一緒に体を使って表現したりすることができる。 基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現したり踊ったりすることができる。 (思) 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。 基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。 | 類型・学級 | 35 |
| I 学期 | 「学級で遊ぼうⅠ」 ・順番を守ったり交代をしたりするなどの約束、勝敗・役割の理解 ・教室、特別教室の使い方の決まり ・準備・片付け ・誕生日会 | ①②③ ④⑤⑥⑦ | (知) 決まりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付ける。 (思) 日常生活の遊びで、学級の友達と関わりをもち、決まりを守ったり、遊びを工夫し発展させたりして、仲良く遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。 | 学級 | 10 |
| | 「なかよしタイム」 ・他の友達との触れ合い遊び、関わり遊び | | (知) 同学年や他学年の友達との関わりの中で、様々な人の名前を覚えたり、挨拶をしたりすることができる。 (思) 同学年や他学年の友達を知り、仲良く遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。 | 学部・学年 | 3 |
| | 「季節を感じようⅠ」 ・校内散歩 ・春見付け ・春に関する絵本の読み聞かせ | ①② | (知) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べることができる。 (思) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現することができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。 | 学級 | 3 |
| | 「一緒にゲームをしよう」 ・他の学級と合同で遊ぶ ・他の学年と合同で遊ぶ | ①⑦ | (知) 決まりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付ける。 (思) 日常生活の遊びで、友達と関わりをもち、決まりを守ったり、遊びを工夫し発展させたりして、仲良く遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛けようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。 | 学年・学級 | 7 |
| | 「季節を感じようⅡ」 ・他の季節の気候の違いに気付く ・シャボン玉遊び、水鉄砲、水風船遊び ・夏に関する絵本の読み聞かせ | ①② | (知) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べることができる。 (思) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現することができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。 | 学級 | 3 |
| I 学期授業時数 | | | | | 26 |
| 2 学期 | 「学級で遊ぼうⅡ」 ・順番を守ったり交代をしたりするなどの約束、勝敗・役割の理解 ・教室、特別教室の使い方の決まり ・準備・片付け ・誕生日会 | ①②③ ④⑤⑥⑦ | (知) 決まりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付ける。 (思) 日常生活の遊びで、学級の友達と関わりをもち、決まりを守ったり、遊びを工夫し発展させたりして、仲良く遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。 | 学級 | 9 |
| | 「なかよしタイム」 ・他の友達との触れ合い遊び、関わり遊び | | (知) 同学年や他学年の友達との関わりの中で、様々な人の名前を覚えたり、挨拶をしたりすることができる。 (思) 同学年や他学年の友達を知り、仲良く遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。 | 学部・学年 | 5 |
| | 「季節を感じようⅢ」 ・シャボン玉遊び、水鉄砲、水風船遊び ・夏に関する絵本の読み聞かせ | ①② | (知) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べることができる。 (思) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現することができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。 | 学級 | 3 |
| | 「道具を作って遊ぼうⅠ」 ・魚釣りゲーム、ボーリングゲーム、風・ゴムを用いたおもちゃ作りなど ・他の学級(学年)と合同で遊ぶ | ①⑤ | (知) ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べることができる。 (思) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現しながら、遊ぶ道具を作ることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。 | 学年・学級 | 9 |

| | | | | | |
|-------------|---|-------------|--|---------------|-----|
| 2 学 期 | 「季節を感じようⅣ」 ・校内散歩 ・秋見付け ・秋に関する絵本の読み聞かせ | ①② | (知) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べることができる。 (思) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現することができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養う。 | 学級 | 4 |
| 2 学期授業時数 | | | | | 30 |
| 3 学 期 | 「学級で遊ぼうⅢ」 ・順番を守ったり交代をしたりするなどの約束、勝敗・役割の理解 ・教室、特別教室の使い方の決まり ・準備・片付け ・誕生日会 | ①②③ ④⑤⑥⑦ | (知) 決まりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付ける。 (思) 日常生活の遊びで、学級の友達と関わりをもち、決まりを守ったり、遊びを工夫し発展させたりして、仲良く遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養う。 | 学級 | 3 |
| | 「なかよしタイム」 ・他の友達との触れ合い遊び、関わり遊び | | (知) 同学年や他学年の友達との関わりの中で、様々な人の名前を覚えたり、挨拶をしたりすることができる。 (思) 同学年や他学年の友達を知り、仲良く遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。 | 学部 ・ 学年 | 2 |
| | 「季節を感じようⅤ」 ・冬の気候に気付く ・お正月遊び、節分遊び ・冬に関する絵本の読み聞かせ | ①② | (知) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べることができる。 (思) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現することができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養う。 | 学級 | 4 |
| | 「道具を作って遊ぼうⅡ」 ・魚釣りゲーム、ボーリングゲーム、風・ゴムを用いたおもちゃ作りなど ・他の学級(学年)と合同で遊ぶ | ①⑤ | (知) ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べることができる。 (思) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現しながら、遊ぶ道具を作ることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養う。 | 学年 ・ 学級 | 5 |
| 3 学期授業時数 | | | | | 14 |
| 総授業時数 | | | | | 105 |

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

| 学部・学年 類型 | 教科等 | 教科書 | | | |
|-------------------|---|--|---|--------------------------|----|
| 小学部 第6学年 単一I類型 | 生活単元学習 | ①「せいかつ☆☆」(東京書籍) ②「こくご☆☆」(東京書籍) ③「さんすう☆☆」(教育出版) ④「おんがく☆☆」(東京書籍) ⑤「あそびのおうさまずかん リサイクルこうさく増補改訂」(学研) ⑥「たべるのだいすき」(金の星社) ⑦「ピーマン村の絵本たち みんなともだち」(童心社) | | | |
| 目標 | <p>(知) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴や良さ、それらの関わりに気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付ける。</p> <p>(思) 自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしたりする態度を養う。</p> | | | | |
| 期 | 単元名・指導内容 | 教科書 | 単元目標 | 授業形態 | 時数 |
| 通年 | 「学級生単」 ・学級の実態に合った内容を行う | ①②③ ④⑤⑥⑦ | 個別の指導計画及び学級の実態に基づく | 学級 | 35 |
| 1 学 期 | 「6年生になったよ」 ・学年の教師や友達、学年の歌を知る ・自分の教室を含めたよく使用する場所への移動を確認する ・学年Tシャツや学年旗の作成 | ① | (知) 学年の教師や友達、学年の歌と、自分自身との関わりに気付くことができる。 (思) 自己紹介や学級目標の作成に当たって、考えたことを表現しようとする ことができる。 (学) 学年の教師や友達などに自ら働き掛けようとする ことができる。 | 学級 | 5 |
| | 「1学期を頑張ろう」 ・1学期の主な行事や活動を知る ・1学期のカレンダー作り ・キャリアパスポートの作成 ・自己紹介や学級目標の作成 | | (知) 1学期の主な行事や活動の時期や内容を知り、大まかな学校生活への見通しを もつことができる。 (思) 自分が頑張りたいことを考えたり選んだりしながら、考えたことを表現する ことができる。 (学) 1学期の主な行事や活動に対する意欲を高める ことができる。 | 学級 | 3 |
| | 「植物を育てようI」 ・土作り、種まき・苗植え ・観察日記の作成、水やり、収穫 | | (知) 植物について関心をもって調べたり、安全な道具の使い方について理解したり することができる。 (思) 植物の成長を通して、特徴や変化が分かり、それらを表現する ことができる。 (学) 育てる植物への関心を深め、大切に育てよう とすることができる。 | 学級 | 6 |
| | 「入学おめでとう会があるよ」 ・入学おめでとう会に向けての準備 ・係活動、練習 ・学部の友達との交流 | ① | (知) 入学した友達を知るとともに、自分の役割を果たそうと することができる。 (思) 学部の友達との関わりについて関心を持ち、考えたことを表現 しようとする ことができる。 (学) 小学部という集団に気付き、自ら働き掛けよう とすることができる。 | 学部 ・ 学年 ・ 学級 | 6 |
| | 「安全について考えようI」 ・避難訓練(火災)(事前・事後学習含む) について ・火災等の対応、非常口マークの確認 | ① | (知) 教師の指示を適切に理解し、適切な行動の必要性が 分かる。 (思) 日常生活の安全や防災に関心を持ち、安全な生活を するように心掛ける ことができる。 (学) 安全・防災を自分事として捉え、進んで学ぼう とすることができる。 | 学級 | 3 |
| | 「修学旅行に行こうI」 ・行先、日程、きまり、ルールの確認 ・公共施設の名称、利用についての理解 ・校外学習 ・振り返り | ① | (知) 修学旅行の学習を通して、日常生活に必要な身辺 処理等に関する知識や技能を身に付ける ことができる。集団の中で生活することを通して、 簡単な役割を果たす ことができる。 (思) 必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が 分かり、日常生活に役立てよう と することができる。修学旅行を通して感じた こと・考えたことを表現 しようとする ことができる。 (学) 自分のことに進んで取り組んだり、意欲や 自信をもって学ぼう と することができる。 | 学年 ・ 学級 | 13 |
| | 「1学期を振り返ろう」 ・1学期の振り返り ・夏休みについて | | (知) 1学期の出来事を思い出し、振り返る ことができる。 (思) 1学期の頑張ったことや楽しかったこと について、考えたことを表現 しよう と することができる。 (学) 1学期の振り返りを通して、2学期への 意欲を高める ことができる。 | 学級 | 3 |
| 1学期授業時数 | | | | | 39 |
| 2 学 期 | 「2学期を頑張ろう」 ・夏休みの振り返り ・2学期の主な行事や活動を知る ・2学期のカレンダー作り | | (知) 2学期の主な行事や活動の時期や内容を知り、大まかな学校生活への見通しを もつ ことができる。 (思) 自分が頑張りたいことを考えたり選んだり しながら、考えたことを表現 する ことができる。 (学) 2学期の主な行事や活動に対する意欲を 高める ことができる。 | 学級 | 3 |
| | 「修学旅行に行こうII」 ・日程、内容の確認 ・キャリアパスポートの作成 ・身の回りの整理、お土産 ・しおり作り、係活動 ・校外学習 ・振り返り | ① | (知) 修学旅行の学習を通して、日常生活に必要な身辺 処理等に関する知識や技能を身に付ける ことができる。集団の中で生活することを通して、 簡単な役割を果たす ことができる。 (思) 必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が 分かり、日常生活に役立てよう と することができる。修学旅行を通して感じた こと・考えたことを表現 しよう と することができる。 (学) 自分のことに進んで取り組んだり、意欲や 自信をもって学ぼう と することができる。 | 学年 ・ 学級 | 14 |

| | | | | | |
|-------------|---|---|---|--------------------------|-----|
| 2 学 期 | 「運動会があるよ」 ・日程、内容の確認、制作物の作成 ・キャリアパスポートの作成 ・振り返り | | (知) 運動会の日時や内容について知るとともに、簡単な役割を果たすための知識・技能を身に付ける。 (思) 運動会に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとすることができる。運動会を通して考えたことを表現しようとするすることができる。 (学) 運動会という行事に、自ら働き掛けようとするすることができる。 | 学級 | 5 |
| | 「安全について考えようⅡ」 ・避難訓練(地震・津波)(事前・事後学習含む)について ・地震等の対応 | ① | (知) 教師の指示を適切に理解し、適切な行動の必要性が分かる。 (思) 日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活をするように心掛けることができる。 (学) 安全・防災を自分事として捉え、進んで学ぼうとすることができる。 | 学級 | 4 |
| | 「お出掛けをしよう」 ・行先、日程、きまり、ルールの確認 ・校外学習 ・振り返り *「高等部文化祭」「こころの劇場」との関連含 | ① | (知) 金銭の扱い方や公共施設の使い方をすることができる。 (思) 日常生活の簡単な決まりやマナーに気付き、それらを守って行動することができる。 (学) 決まりを守りながら、友達と一緒に意欲的に活動しようとするすることができる。 | 学年 ・ 学級 | 16 |
| | 「2学期を振り返ろう」 ・2学期の振り返り ・冬休みについて | | (知) 2学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 2学期の頑張ったことや楽しかったことについて、考えたことを表現しようとするすることができる。 (学) 2学期の振り返りを通して、3学期への意欲を高めることができる。 | 学級 | 3 |
| 2 学期授業時数 | | | | | 45 |
| 3 学 期 | 「3学期を頑張ろう」 ・冬休みの振り返り ・3学期の主な行事や活動を知る ・3学期のカレンダー作り | | (知) 3学期の主な行事や活動の時期や内容を知り、大まかな学校生活への見通しをもつことができる。 (思) 自分が頑張りたいことを考えたり選んだりしながら、考えたことを表現することができる。 (学) 3学期の主な行事や活動に対する意欲を高めることができる。 | 学級 | 2 |
| | 「中学生になるよ」 ・中学部の活動を知る(作業見学含む) | | (知) 中学部の学校生活への見通しをもつことができる。卒業することへの意識を高めることができる。 (思) 中学部について感じたこと・考えたことを表現しようとするすることができる。 (学) 中学部での生活に対する期待感をもち、意欲を高めることができる。 | 学年 ・ 学級 | 4 |
| | 「卒業式があるよ」 ・日程、内容の確認 ・卒業式練習(入・退場、証書受け取り、呼び掛けなど) | | (知) 卒業証書授与式の日時や内容を知り、式への見通しをもつことができる。 (思) 卒業証書授与式における簡単な役割を果たそうとすることができる。 (学) 卒業に向けての意欲を高めることができる。 | 学年 ・ 学級 | 9 |
| | 「6年間を振り返ろう」 ・卒業おめでとう会に向けての準備 ・学部の友達との交流 ・キャリアパスポートの作成 ・6年間の振り返り、掃除、荷物整理 | ① | (知) 卒業することへの意識を高めることができる。 (思) 小学部6年間について感じたこと・考えたことを表現しようとするすることができる。 (学) 小学部での生活に対する達成感をもち、次への意欲を高めることができる。 | 学部 ・ 学年 ・ 学級 | 6 |
| 3 学期授業時数 | | | | | 21 |
| 総授業時数 | | | | | 140 |

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

| 学部・学年 類型 | 教科等 | 教科書 | | | |
|-------------------|--|----------------|---|------|------|
| 小学部 第6学年 単一I類型 | 国語 | ①「こくご☆☆」（東京書籍） | | | |
| 目標 | <p>(知) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れる。</p> <p>(思) 言葉が表す事柄を想起したり、受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。</p> | | | | |
| 期 | 単元名・指導内容 | 教科書 | 単元目標 | 授業形態 | 時数 |
| 通年 | 「個別学習」 *下記の単元に加え、適宜個別学習を行う | ① | 個別の指導計画に基づく | 個別 | |
| I 学期 | 「しるしをみつけよう」 ・表紙やマークを探し、その意味を考えたり、考えたことに沿って行動する | ① | <p>(知) 読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑などに興味をもつ。</p> <p>(思) 日常生活でよく使われている表示などの特徴に気付き、読もうとしたり、表された意味に応じた行動をしたりすることができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。</p> | 学級 | 6 |
| | 「お話を楽しもうⅠ」 (スイミー) ・読み聞かせを聞く ・劇遊び | ① | <p>(知) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が気持ちや要求を表していることを感じる。</p> <p>(思) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべることができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。</p> | 学級 | 7 |
| | 「ひらがなをよんでみよう」 ・自分の名前や教室内の掲示などに使われている、平仮名50音を読む | ① | <p>(知) 日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。</p> <p>(思) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべることができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。</p> | 学級 | 6.5 |
| I 学期授業時数 | | | | | 19.5 |
| 2 学期 | 「あつめてみよう」 ・場面ごとに使うものとその名前を思い浮かべたり、絵や実物と一致させたりする | ① | <p>(知) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。</p> <p>(思) 体験したことなどについて、伝えたいことを考えることができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。</p> | 学級 | 4 |
| | 「くわしくはなそう」 ・色の名称を知り、色とものを合わせて表現する ・対になった形容詞を使って表現する | ① | <p>(知) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。</p> <p>(思) 身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりすることができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。</p> | 学級 | 6.5 |
| | 「お話を楽しもうⅡ」 (ブレーメンのおんがくたい) ・読み聞かせを聞く ・劇遊び | ① | <p>(知) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむ。</p> <p>(思) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべることができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。</p> | 学級 | 6 |
| | 「どんなきもちかな」 ・場面の絵や写真を見ながら、気持ちを表現したり、その気持ちに合った表情記号を選んだりする | ① | <p>(知) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が気持ちや要求を表していることを感じる。</p> <p>(思) 体験したことなどについて、伝えたいことを考えることができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。</p> | 学級 | 6 |
| 2 学期授業時数 | | | | | 22.5 |
| 3 学期 | 「がっこうせいかつ」 ・これまでの学校生活の写真などを見て、感じたことなどを表現する ・場面の絵や写真を見て、どんな気持ちか、何と言っているのかを考える | ① | <p>(知) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が気持ちや要求を表していることを感じる。</p> <p>(思) 身近な人の話に慣れ、簡単な事項と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりする。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。</p> | 学級 | 5 |
| | 「ひらがなをかいてみよう」 ・楽しかったことや伝えたいことを、思い浮かべたり、選んだりしながら、平仮名を用いて表現する | ① | <p>(知) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が気持ちや要求を表していることを感じる。</p> <p>いろいろな筆記具を用いて、書くことに親しむ。 写し書きや筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付ける。</p> <p>(思) 経験したことのうち身近なことについて、写真などを手掛かりにして、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。</p> <p>自分の名前や物の名前を文字で表すことが出来ることを知り、簡単な平仮名をぞつたり、書いたりすることができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。</p> | 学級 | 5.5 |
| 3 学期授業時数 | | | | | 10.5 |
| 総授業時数 | | | | | 52.5 |

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

| 学部・学年 類型 | 教科等 | 教科書 | | | |
|-------------------|---|-----------------------|--|------|------|
| 小学部 第6学年 単-I類型 | 算数 | ①「さんすう☆☆(1)(2)」(教育出版) | | | |
| 目標 | <p>(知)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などが分かるとともに、日常の事象を数量や図形などに注目して処理する技能を身に付ける。</p> <p>(思)数量や図形などに着目し、基礎的・基本的な数量や図形の性質などが分かるとともに、数学的な表現を用いて表すことができる。</p> <p>(学)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。</p> | | | | |
| 期 | 単元名・指導内容 | 教科書 | 単元目標 | 授業形態 | 時数 |
| 通年 | 「個別学習」 *下記の単元に加え、適宜個別学習を行う | ① | 個別の指導計画に基づく | 個別 | |
| 1 学期 | 「数と計算の学習をしようⅠ」 ・数詞や数字を使った順序表現を行う(10までのかず、なんばんめ) | ① | (知)数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いることができる。 (思)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。 (学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。 | 学級 | 10 |
| | 「図形の学習をしよう」 ・形の仲間集めを行う(なかまあつめ①②③④⑤⑥、まる、さんかく、しかく①②③④、いろいろなかたち①②) ・縦や横の線、十字、△や□をかく(はたを、つくろう) | ① | (知)色や形、大きさに着目して分類することができる。 身近なものを目的、用途及び機能に着目して分類することができる。 身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知る。 縦や横の線、十字、△や□をかくことができる。 大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりすることができる。 (思)ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かすことができる。 身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。 (学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。 | 学級 | 9.5 |
| 1学期授業時数 | | | | | 19.5 |
| 2 学期 | 「数と計算の学習をしようⅡ」 ・10までの範囲の数で、一つの数を二つに分けたり、二つの数を一つにまとめたりする(10までのかず、いくつといくつ①②③④⑤⑥、10はいくつといくつ) | ① | (知)一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめたりして表すことができる。 具体的な数物を加えたり、減らしたりしながら、集合数を一つの数と他の数と関係付けてみるができる。 10の補数分かる。 (思)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。 (学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。 | 学級 | 9 |
| | 「測定の学習をしよう」 ・「長さ」「重さ」「高さ」「広さ」「厚さ」「深さ」などの概念について理解する ・一方を基準にして比べたり、量の大きさを用語を用いて表現したりする (ながい、みじかい、おもい、かるい、たかい、ひくい、ひろい、せまい、どっちがおおきい、どっちがちいさい、どっちがながい、どっちがみじかい、どっちがおもい、どっちがかるい、どっちがたかい、どっちがひくい、どっちがひろい、どっちがせまい、どっちがあつい、どっちがうすい、どっちがふかい、どっちがあさい) | ① | (知)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさが分かる。 二つの量の大きさについて、一方を基準として相対的に比べることができる。 長い・短い、重い・軽い、高い・低い及び広い・狭いなどの用語が分かる。 (思)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準として比べることに関心をもち、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。 (学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。 | 学級 | 13.5 |
| 2学期授業時数 | | | | | 22.5 |
| 3 学期 | 「データの活用の学習をしよう」 ・1対1対応をしたり、数の同等・多少を判断したりする ・○、×を用いた簡単な表を作成する(わけてみよう①②、かつのはどっち、あったら、はずれたら) | ① | (知)身近なものを目的、用途、機能に着目して分類することができる。 ものともとの対応させることによって、ものの同等や多少が分かる。 身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成することができる。 簡単な表で使用する○×の記号の意味が分かる。 (思)身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心を向け、共通点や相違点を考えながら、興味をもって分類することができる。 身の回りにあるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現することができる。 身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現することができる。 (学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。 | 学級 | 10.5 |
| 3学期授業時数 | | | | | 10.5 |
| 総授業時数 | | | | | 52.5 |

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

| 学部・学年 類型 | 教科等 | 教科書 | | | |
|-------------------|--|----------------------------------|--|------|----|
| 小学部 第6学年 単一I類型 | 図画工作 | ①「あそびのおうさまずかん リサイクルこうさく増補改訂」(学研) | | | |
| 目標 | <p>(知) 形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくり出すことができる。</p> <p>(思) 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。</p> <p>(学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。</p> | | | | |
| 期 | 単元名・指導内容 | 教科書 | 単元目標 | 授業形態 | 時数 |
| I 学 期 | <p>「墨を使おう」(ウォッシング)</p> <ul style="list-style-type: none"> 墨を使って、いろいろな線を描く 筆をたたくながら模様を作る 絵の具で描いた模様や絵の上に刷毛などで墨を塗り、乾いた後洗い流す 自分や友達作品を鑑賞する | | <p>(知) 墨と水の作る形や色の特徴を捉え、表し方を工夫することができる。</p> <p>(思) 刷毛などを使って墨を紙全体に塗ることができる。</p> <p>(学) 絵の具と墨の違いに気付きながら、表したいことを考え、表現することができる。</p> <p>(学) 絵の具と墨を塗ることから、浮き上がる絵を楽しむことができる。</p> | 学級 | 6 |
| | <p>「木工品を作ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 釘や金づちなどの扱い方を知る 木片や木枝などをボンドなどで付ける 木片に釘を打つ 自分や友達作品を鑑賞する | | <p>(知) 釘や金づち、ボンドなどの使い方を知り、自然物を加工することができる。</p> <p>(思) 木片や木枝などを選んだり、貼り付けたりしながら、表したいことを考え、表現することができる。</p> <p>(学) 進んで自然物を加工することを楽しむ。</p> | 学級 | 7 |
| I 学期授業時数 | | | | | 13 |
| 2 学 期 | <p>「染めて作ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な種類の紙を折る、絞る 色水などに付けて染め、模様を作る 自分や友達作品を鑑賞する | | <p>(知) 紙を折り絞り、色を染めることができる。</p> <p>(思) 様々な紙の折り方、絞り方を試しながら、表したいことを考え、表現することができる。</p> <p>(学) 進んで紙を折り絞り、染めることを楽しむ。</p> | 学級 | 5 |
| | <p>「組み合わせで作ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ペットボトルや紙、モールなどの素材を組み合わせて作品を作る 自分や友達作品を鑑賞する | ① | <p>(知) 様々な素材を並べたり、切ったり、貼ったりしながら組み合わせることができる。</p> <p>(思) 様々な素材を組みあわせながら、表したいことを考え、表現することができる。</p> <p>(学) 様々な素材を組みあわせることを楽しむ。</p> | 学級 | 6 |
| | <p>「卒業に向けての作品を作ろう」 (オルゴールづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> タイルを土台に付ける 模様や飾りを付ける 自分や友達作品を鑑賞する | | <p>(知) タイルを付けたリ、模様や飾りを枠内に付けたリすることができる。</p> <p>(思) タイルを付けたリ、模様や飾りを付けたリしながら、表したいことを考え、表現することができる。</p> <p>(学) 進んでタイルを付けたリ、模様や飾りを枠内に付けたリすることを楽しむ。</p> | 学級 | 4 |
| 2 学期授業時数 | | | | | 15 |
| 3 学 期 | <p>「プレゼントを作ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの技法を用いながら、卒業に向けてお世話になった人にプレゼントを作る | | <p>(知) これまで学習した技法を使いながら、プレゼントを作ることができる。</p> <p>(思) これまで学習した技法を思い出しながら、自分の思いを表現することができる。</p> <p>(学) プレゼント作りへの見通しをもち、進んで作ることができる。</p> | 学級 | 7 |
| 3 学期授業時数 | | | | | 7 |
| 総授業時数 | | | | | 35 |

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

| 学部・学年 類型 | 教科等 | 教科書 | | | |
|-------------------|--|-------------------|---|---------------|----|
| 小学部 第6学年 単一I類型 | 体育 | ①「たべるのだいすき」(金の里社) | | | |
| 目標 | <p>(知) 基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けるとともに、健康や身体の変化について知り、健康な生活ができる。</p> <p>(思) 基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝える力を養う。</p> <p>(学) 決まりを守り、自分から友達と仲良く楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとするとともに、自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養う。</p> | | | | |
| 期 | 単元名・指導内容 | 教科書 | 単元目標 | 授業形態 | 時数 |
| I 学期 | 「体づくり運動をしようI」 ・体ほぐし運動、多様な動きをつくる運動 | | (知) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付ける。 (思) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (学) 決まりを守り、自分から友達と仲良く楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。 | 学級 | 4 |
| | 「器械・器具を使つての運動をしよう」 ・平均台やマット、鉄棒や跳び箱を使った運動 | | (知) 器械・器具を使つての基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付ける。 (思) 器械・器具を使つての基本的な運動の行い方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (学) 決まりを守り、自分から友達と仲良く楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けようとするすることができる。 | 学級 | 7 |
| | 「水の中での運動をしようI」 ・着替え、シャワー、水中ゲーム、バブリング・ポビング、ばた足やかえる足 | | (知) 水の中での基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付ける。 (思) 水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (学) 決まりを守り、自分から友達と仲良く楽しく水の中での基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。 | 学級 | 2 |
| I 学期授業時数 | | | | | 13 |
| 2 学期 | 「健康な生活について考えよう」 ・男女の違い、身体の変化 | ① | (知) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付ける。 (思) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (学) 決まりを守り、自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養う。 | 学級 | 2 |
| | 「水の中での運動をしようII」 ・着替え、シャワー、水中ゲーム、バブリング・ポビング、ばた足やかえる足 | | (知) 水の中での基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付ける。 (思) 水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (学) 決まりを守り、自分から友達と仲良く楽しく水の中での基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。 | 学級 | 2 |
| | 「走・跳の運動をしよう」 ・持久走、リレー ・ケンパー跳び、助走をつけて跳び越える | | (知) 走・跳の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付ける。 (思) 走・跳の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (学) 決まりを守り、自分から友達と仲良く楽しく走・跳の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。 | 学級 | 3 |
| | 「運動会の練習をしよう」 ・運動会に向けた練習(準備運動、リレー、台風の目) | | (知) 準備運動をしたり、リレーや台風の目の運動をしたりして、基本的な動きを身に付けることができる。 (思) 準備運動をしたり、リレーや台風の目の運動をしたりして、体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学) きまりを守り、準備運動やリレー、台風の目の運動をしようすることができる。 | 類型 ・ 学級 | 5 |
| | 「ボール運動をしようI」 ・投げる、転がす、捕る、打つ、止める、蹴る、ドリブル、シュートなどのボールを操作する運動 | | (知) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付ける。 (思) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (学) 決まりを守り、自分から友達と仲良く楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。 | 学級 | 3 |
| 2 学期授業時数 | | | | | 15 |
| 3 学期 | 「ボール運動をしようII」 ・投げる、転がす、捕る、打つ、止める、蹴る、ドリブル、シュートなどのボールを操作する運動 | | (知) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付ける。 (思) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (学) 決まりを守り、自分から友達と仲良く楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。 | 学級 | 4 |
| | 「体づくり運動をしようII」 ・体ほぐし運動、多様な動きをつくる運動 | | (知) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付ける。 (思) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (学) 決まりを守り、自分から友達と仲良く楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。 | 学級 | 3 |
| 3 学期授業時数 | | | | | 7 |
| 総授業時数 | | | | | 35 |

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

| 学部・学年 類型 | 教科等 | 教科書 | | | |
|--------------------|---|-----|-------------|-------|-------|
| 小学部 第6学年 単-I 類型 | 自立活動 | | | | |
| 目標 | 障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うとともに、心身の調和的発達の基盤を培うことができる。 | | | | |
| 期 | 単元名・指導内容 | 教科書 | 単元目標 | 授業形態 | 時数 |
| 1 学期 | 6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。 | | 個別の指導計画に基づく | 学級・個別 | 48.1 |
| 1 学期授業時数 | | | | | 48.1 |
| 2 学期 | 6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。 | | 個別の指導計画に基づく | 学級・個別 | 55.5 |
| 2 学期授業時数 | | | | | 55.5 |
| 3 学期 | 6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。 | | 個別の指導計画に基づく | 学級・個別 | 25.9 |
| 3 学期授業時数 | | | | | 25.9 |
| 総授業時数 | | | | | 129.5 |